

I 学期 家庭生活がんばろう週間を終えて

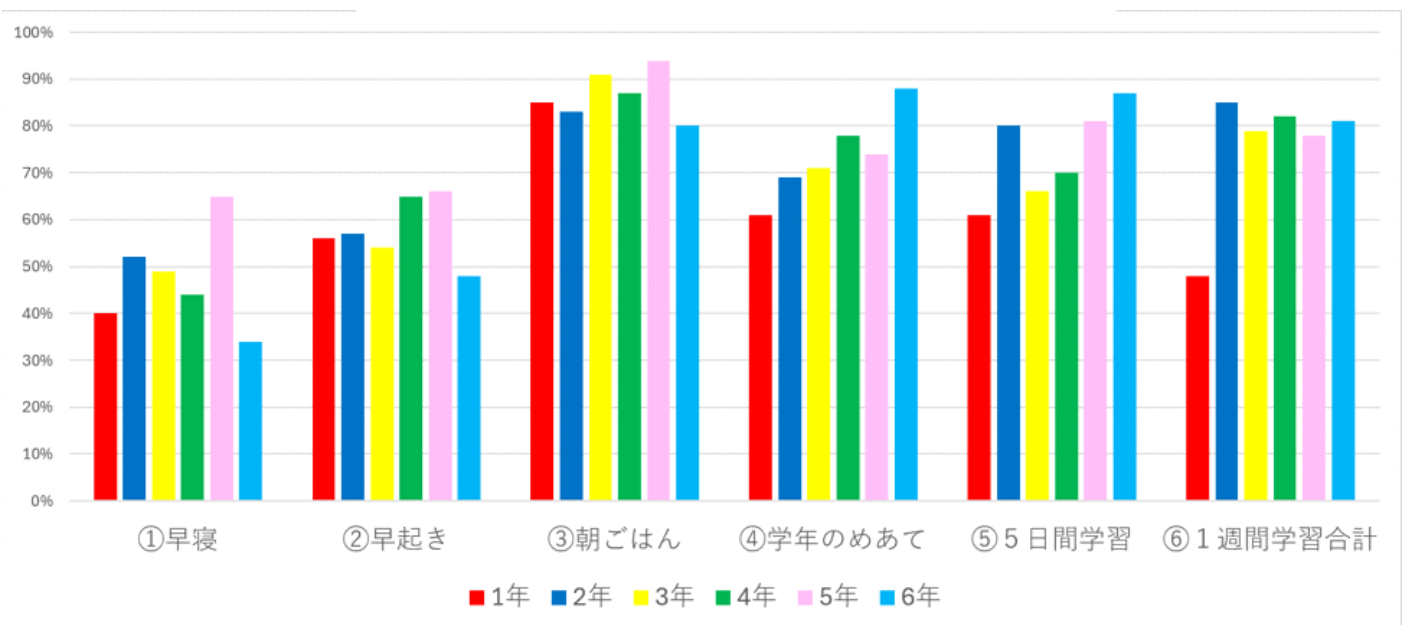
東脊振小学校

家庭生活がんばろう週間のご協力ありがとうございました。お忙しい平日にも関わらず、日々のチェックや声掛け、温かいコメントを頂き、感謝いたします。

小学生に「学ぶ力」を身に付けるためには、まず、学校で学んだことを反復練習（例えば、漢字の書き取り、計算練習など）し、基礎学力を定着させることが大切です。基礎学力が身に付くことで、「できた」「分かった」「楽しい」という学ぶ喜びにつながります。

そのためには、「家庭での学習の習慣化」と「保護者の皆様からの励まし」が欠かせません。家庭学習の時間や量については、個人差がありますが、無理のない範囲で継続し、習慣化することが大切です。年に3回実施する「家庭生活がんばろう週間」も利用しながら、よりよい生活・学習習慣を育てていきたいと考えています。

家庭生活がんばろうカード 集計結果



上のグラフを見ると、まず、①②③は家庭生活習慣についてですが、①②の早寝早起きに依然として課題が見られました。特に6年生では早寝34%、早起き48%と低い結果でした。成長期の子もたちにとって、午後10時から午前2時頃の深い睡眠はとても大切です。お稽古事など諸事情があったと予想されますが、可能な限りテキパキ行動し、睡眠時間を生み出して欲しいです。

また、夏休みに特にお願いしたいことは、テレビやゲーム、スマートフォンなどのメディア利用は午後9時までを目安とすることです。就寝前の画面の光は睡眠の質を低下させる要因となります。暑い夏を心身ともに健康に過ごせるよう、ご家庭での声掛けをよろしくお願いいたします。

次に③「朝ごはん」は全学年平均で約87%と高い割合ではありましたが、毎日食べられていない児童も見られました。朝食は一日の活動を支える大切なエネルギー源です。寝坊した日でも、バナナやパン、牛乳など、何か一口でも口にして登校できるようご協力をお願いします。

学習面④・⑤・⑥については、約75%の児童が達成することができました。一方で、見方を変えると、4人に1人の児童は「がんばろう週間」でも達成できていませんでした。習い事などで学習時間の確保が難しかったり、気分が乗らず短時間の学習になってしまったりする日もあるかと思います。そのような場合でも、翌日に少し多めに取り組むことで、⑥の合計学習時間の達成につなげることができます。

ご家庭でも、お子さんの頑張りを認めながら、〇がたくさん付くよう励ましの声掛けをしていただけると幸いです。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

「お家の方から」のコメントより

- 学年のめあての鉛筆ときは、次の日の準備をする時に自分でできていましたね。学童から帰っても、プリントの書き直しをすることができました。よくがんばりました。
- 書く時の姿勢は、背中がまっすぐだともっとかっこいいです。これからも、がんばってね。
- 早寝早起きをするこも、お勉強を30分間がんばるこも、とっても大変な目標だったね。でも、目標を決めて取り組むことはすっごくいいことだよ。これからも、少しずつがんばっていきうね。お疲れ様。
- 早起きが苦手ですが、頑張って早起きをしたね。また、自らお手伝いをしてくれて毎日助かりました。続けてくれたら嬉しいな。
- いつもはお家で宿題が終わると、すぐに遊んでいたけど、今週はチャレンジの問題集を出して勉強をすることができていたね。これからも続けてがんばろうね。
- 宿題をすぐに終えるほど自由な時間ができることに気付いたね。これからも宿題に集中して取り組み、自由な時間を過ごそう。
- 漢字の読み書き、授業の復習をがんばったね。他にも読書の時間を楽しんでいたね。
- 自宅でもしっかり勉強できていて感心しました。時間を増やすこも大事ですが、それよりもどんな勉強をしたか、なにを頑張ったか、、、中身も大切に。
- 1週間お疲れ様。自分から進んで勉強する内容を考えるなど、3年生のころより成長した姿が見られてよかったよ。これからもがんばってね。
- 漢字テストに向けて頑張って勉強をしたり、4年生のころよりも自主的に机に向けていたと思います。高学年になって勉強は難しくなっているけど、いつものガッツでこれからもがんばってね。
- 宿題や勉強をよく頑張っていました。夜は時計を気にしながら目標の時間に寝れるように自分で進んでできている日もあったので、続けられたらいいね。
- 自学を自分が分かるようにしっかりとめたり、調べたりする姿がたくさん見られました。宿題も帰宅後すぐにするようになり感心しました。これからも、続けてほしいです。

【よかったところ】		【課題】
○普段の学習時間よりも時間を意識して取り組んだ児童が多くいた。 ○⑤5日間連続目標時間を上回る児童や⑥5日間の学習時間の合計が目標時間を上回る児童が2年生以上で見られた。目標学習時間を上回るために工夫することができていた。 ○保護者からのコメントに、温かい励ましのメッセージがたくさん書かれていた。		△今回も①②「早寝早起き」に課題が見られた。5日間連続達成は、諸事情により難しい面も感じられた。「早寝」への意識を高められるよう学校でも工夫していきたい。 ○「朝ごはん」を食べて登校できている児童が約86.6%だった。親の一工夫で改善できるように思っています。
2回目に向けて		①「早寝早起き」への意識が高められるよう、全校集会などで呼びかける。 ②5日間の学習時間の合計が目標時間を上回ることができた児童の割合が、全校で8割以上になるよう呼びかける。ご家庭でも呼びかけをお願いします。